

すべての屋外広告物は 定期的な点検が必要です

屋外広告物は雨や風、強い日差しなどの厳しい自然にさらされ、腐食、変形等の劣化が生じやすく、年月を経るほど事故等のリスクが生じやすくなります。

看板等の屋外広告物が万が一落下し事故等が発生した場合には、その管理体制や企業等の責任を問われることになります。

屋外広告物の許可更新時以外にも、定期的に屋外広告物を点検し、安全管理に努めましょう。

！ 屋外広告物の主な点検のポイント

区 分	点 検 内 容
基礎部	上部構造の全体の傾斜、ぐらつき等
	基礎のクラック、防水層の裂傷等の異常
支持部	鉄骨のさび、塗装の老朽化等
	鉄骨接合部の異常、ボルト等の緩み及び欠落等
取付部	アンカーボルト・取付部プレートの異常
	ベース周辺・コーキング・接合部の異常
	取付対象部（柱・壁・スラブ）及び取付部周辺の異常
広告板	表示面の汚染、退色、変形、ビス等の欠落、剥離等
	側板、表示面板押さえの腐食、破損、ねじれ、変形、欠損、退色等
	広告板底部の腐食、水抜き孔の詰まり
照明装置	照明装置の不点灯、不発光
	照明装置の取付部の破損、さび、漏水
	周辺機器の劣化、破損
その他	その他点検した事項（ ）



異常を見つけたら早めに対応を

屋外広告物の腐食等の異常を発見した際、処置をせずに放置すると、劣化が進み大規模な事故につながるおそれがあります。

早期の異常発見と対応が、屋外広告物の事故防止につながります。対処法が分からない場合は、速やかに屋外広告業者等の専門知識のある人に相談しましょう。



屋外広告業者とは

屋外広告業とは、屋外広告物の表示又は広告物を掲出する物件の設置を行う営業をいいます。岐阜県内で屋外広告業を営むには、岐阜県への登録が、岐阜市内で屋外広告業を営むには、岐阜県への登録後に岐阜市への届出が必要です。

基礎部の点検ポイント



上部構造全体の傾斜、ぐらつき



基礎のクラック、支柱と根巻きの隙間、支柱ぐらつき



鉄骨のさび発生、塗装の老朽化

支持部の点検ポイント



鉄骨接合部（溶接部・プレート）の腐食、変形、隙間



鉄骨接合部（ボルト、ナット、ビス）の緩み、欠落

取付部の点検ポイント



アンカーボルト・取付部プレートの腐食、変形



コーキングの劣化・溶接部の劣化等



取付対象部（柱・壁・スラブ）・取付部周辺の異常

広告板の点検ポイント



表示面板・切り文字等の腐食、破損、変形、ビス等の欠落



側板・表示面板押さえの腐食、破損、ねじれ、変形、欠損



広告板底部の腐食、水抜き孔の詰まり

照明装置の点検ポイント



照明装置の不点灯、不発光



照明装置の取付部の破損、変形、さび、漏水



周辺機器(※)の劣化、破損
※分電盤、配線、変圧器(トランス)、スイッチ等

その他の点検ポイント



附属部材(※)の腐食、破損
※鉄釘、止め棒、角ばり、その他附属品



はり紙、ポスターの破れ、捲れ